

山 形 民 俗

第 38 号

目 次

郷土という主観的世界における研究の意義・・・鳥居 建己・高橋 寛宇	1
—加藤和徳の研究業績からの一考察—	
年少者の民俗文化継承事例の考察・・・菊地 和博	18
—真室川町「釜淵番楽」の現況を分析する—	
置賜地方の小正月行事は縄文色豊か・・・清野 春樹	29
月山の公衆便所の変遷・・・渡辺 幸任	41
幕末の絵師青山永耕の不可思議・・・野口 孝雄	48
—謎の解明からわかって来た知られざるその実相—	
村山地方の真宗本山への納骨習俗をめぐって・・・村山 正市	61
—真宗寺院と門徒による大谷講の歴史—	
酒田市平田地域の太平山三吉信仰について・・・阿部 一郎	69
文献紹介 渡辺幸任著『月山ヌマ小屋と強力』・・・岩鼻 通明	84
県内の主な民俗関係出版物	92
山形県民俗研究協議会関連記事	92
山形県民俗研究協議会会則	94

2024年11月24日発行

山 形 県 民 俗 研 究 協 議 会